

Yoko Kondo Chamber Recital

近藤洋子 室内楽 リサイタル

～小林武史とN響メンバーとともに～



小林武史 (ヴァイオリン)



永峰高志 (ヴァイオリン)



井野邊大輔 (ヴィオラ)



木越 洋 (チェロ)

メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 作品49

F.Mendelssohn: Trio für Klavier, Violine und Violoncello Nr.1 d-moll Op.49

近藤洋子(Pf) 永峰高志(Vn) 木越 洋(Vc)

ブラームス:ワルツ集 作品39 (全16曲)

J.Brahms: Walzer Op.39

近藤洋子(Pf)

ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲 イ長調 作品81

A.Dvořák: Klavierquintett A-dur Op.81

近藤洋子(Pf) 小林武史(Vn) 永峰高志(Vn) 井野邊大輔(Va) 木越 洋(Vc)

2012年1月25日(水) 午後7時開演

東京文化会館 小ホール (JR上野駅公園口)

全席自由 ¥5,000

電子チケットぴあ pia.jp/t ☎0570-02-9999 (Pコード150-905)
東京文化会館チケットサービス ☎03-5685-0650
新演チケットサービス ☎03-3561-5012

マネジメント・お問合せ: Shin*En 新演奏家協会 03-3561-5012 www.shin-en.jp

近藤洋子 (ピアノ)

Yoko Kondo, piano

武蔵野音楽大学ピアノ科、同専攻科修了後母校ピアノ科講師として定年まで後進の指導に当たる。その間ウィーンに留学。ジョン・ハント、ヨゼフ・ティヒラー、ベルル・ミュテール、クラウス・シルデ諸氏に師事。リサイタル、室内楽、オーケストラとの共演、放送、CDなど活発な演奏活動を行う。ハーブのヨゼフ・モルナル、ファゴットの近藤壽行氏とソリストコンサートを結成し、現在までに22回の演奏会を行う。又、コレギウム・ムジクム東京のメンバー、軽井沢ミュージックサマースクールの講師など、80才を超えても現役で活動している。2001年、ベートーヴェンの三大ピアノソナタ「告別」、「熱情」、「ワルトシュタイン」を、2004年、ベートーヴェン最後の三つのソナタ、2007年には80才人生の節目としてのソロリサイタルを開催し好評を博す。著書に「よ子のピアノ曲集」。2006年「ベートーヴェン：ソナタ 第30、31、32番」、2009年「近藤洋子プレイズ『熱情』&『謝肉祭』」(2枚組)のCDがナミ・レコードよりリリースされた。

小林武史 (ヴァイオリン)

Takeshi Kobayashi, violin

10歳から鈴木鎮一氏に学ぶ。日本音楽コンクール第1位、パガニーニの協奏曲第1番でデビュー。24歳で東京交響楽団のコンサートマスター就任、その後チェコ国立ブルノ・フィル、オーストリアのリンツブルックナー響、読売日本交響楽団のコンサートマスターを歴任。滞欧中にクドラーチェック氏とシュチェパーネック氏に師事。1971年からソロ活動に専念し、毎年海外に演奏旅行。海外の著名な音楽祭に招待され出演。国際交流基金派遣の文化使節としての派遣は10回に及び。桐朋学園大学、東京音楽大学講師を歴任。宮城県中新田パツハホール音楽院院長、室内合奏団「コレギウム・ムジクム東京」主宰。日本音楽舞踏批評家クラブ賞(1960)、文化庁芸術祭賞(1988)、同芸術祭大賞(1996)を受賞。2007年CD『ファンタジア』～小林武史による團伊玖磨作品集(スリーシェルズ)リリース。2009年エネスコ、フランクによる10枚目のCDをリリース。著書に『ヴァイオリン一挺、世界独り歩き』(芸術現代社)がある。

井野邊大輔 (ヴィオラ)

Daisuke Inobe, viola

桐朋学園大学音楽学部ヴァイオリン科に入学。1987年、藝科高原音楽祭賞受賞。洗足学園大学に編入しヴィオラに転向。同大学を卒業。読売新人演奏会等に出演。仙台フィルハーモニー管弦楽団契約首席奏者を務めた後、1991年にNHK交響楽団に入団。第68回日本音楽コンクール作曲部門での演奏に対し委員会特別賞受賞。サイトウキネンオーケストラ、霧島国際音楽祭等数々の音楽祭に出演、海外の演奏家と共演も多い。国内オーケストラの客演首席奏者としても活躍。ヴァイオリンを稲垣昌子、石井志都子、ヴィオラを岡田伸夫の各氏に師事。現在、NHK交響楽団次席ヴィオラ奏者。洗足学園音楽大学及び、大学院非常勤講師。

永峰高志 (ヴァイオリン)

Takashi Nagamine, violin

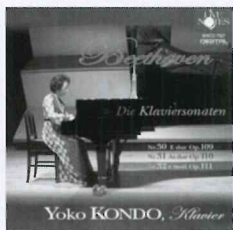
1980年東京芸術大学を卒業。同年NHK交響楽団に入団。ソリストとしてオーケストラとの共演、室内楽では、レオン・シュピーラー、アナスタシア・チェボタリョワ、ウォルフガング・サヴァリツシュ、ペーター・シュミードル、ヴェンツェル・フックスの各氏と共演、TV、FM公開放送へ出演。ヴァイオリンを鷺見三郎、鷺見健彰、福元裕、田中千香土、ジャン・ローラン、室内楽を「巖本真理弦楽四重奏団」伊達純、ルイ・グレイヤーの各氏に師事。現在、NHK交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者。洗足学園音楽大学教授。

木越 洋 (チェロ)

Yo Kigoshi, cello

1977年桐朋学園大学ディプロマコース修了。同年より新日本フィルハーモニー交響楽団入団、首席奏者を務める。1978年からミュンヘン音楽大学でワルター・ノータス氏に師事。1980年帰国してNHK交響楽団に首席奏者として入団。以来30年にわたり数々の名演を共にする。ソリスト、室内楽の奏者としての活動も意欲的に行っており、2007年からは、立って弾くチェロのスタイルで、シリーズ「音楽博物館」を開始、落ち着いた色に染まりがちなチェロの世界に新たな音色を見出し、その可能性を広げている。現在、NHK交響楽団首席チェロ奏者。洗足学園大学教授、桐朋学園大学講師。

円熟の中にも漲る生命力! 近藤洋子、畢生の名演です。



近藤洋子 (ピアノ)
ベートーヴェン:
ソナタ
第30, 31, 32番

ベートーヴェン:ソナタ 第30番 ホ長調 Op.109/
第31番 変イ長調 Op.110/第32番 八短調 Op.111

近藤洋子 (ピアノ)

(2004年4月17~18日 茨城・坂東市民音楽ホール(ベルフォーレ)/録音セッション)

●WWCC-7527 ¥2,625 (税込)



近藤洋子 (ピアノ)
プレイズ:
ベートーヴェン シューマン
「熱情」&「謝肉祭」

ベートーヴェン:自作の主題による6つの変奏曲 へ長調 作品34
/ピアノ/ソナタ第23番 へ短調 作品57「熱情」
シューマン:蝶々 作品2/*「謝肉祭」作品9

近藤洋子 (ピアノ)

(2007年9月30日 東京文化会館小ホール/ライブ録音、
*2005年12月27日 茨城・坂東市民音楽ホール/録音セッション)

●WWCC-7600~1 (2枚組) ¥3,675 (税込)



近藤壽行
ファゴット
メモリアル・
アルバム
(1970, 1974, 1978, 2000)

ガリアード:ソナタ第1番 イ短調/ミルテ:協奏曲第2番 へ短調
マロシュ:コンチェルト/カリヴォダ:変奏とロンド 作品57
ダーヴィッド:コンツェルト/変口長調 作品12
タンスマン:ファゴットとピアノのためのソナタ

近藤壽行(ファゴット) 近藤洋子(ピアノ)

(1974年 東京文化会館小ホール、1978年 ABC会館ホール/
1970年 イノホール、2000年 カザルスホール/ライブ録音)

●WWCC-7603 ¥2,625 (税込)

絶賛発売中

●制作・発売元:ナミ・レコードCo.,Ltd. TEL 03-3440-5542
http://www.nami-records.co.jp/

(CD受注専用FAX)
03-3440-5401